

第3部会【産業・環境部門】 会議概要録

【開催概要】

- 名称：平成28年度 第7回 東区自治協議会 第3部会
- 日時：平成28年10月13日（木）午前10時～午後0時30分
- 場所：東区役所 会議室A
- 出席者：西方委員、國兼委員、宮嶋委員、小林委員、早福委員、井上委員、水嶋委員
（事務局）地域課、区民生活課、総務課
株式会社グリーンシグマ（審議内容2(1)のみ）

【審議内容】

1. 特色ある区づくり予算（区役所企画事業）について

事務局から下記について説明があり、意見交換を行いました。

- ①平成29年度特色ある区づくり予算の自治協議会委員からの提案について
- ②平成28年度特色ある区づくり予算の評価について
- ③平成29年度特色ある区づくり予算の実施案について

主な意見は、下記のとおりです。

- （仮称）美しい東区まちづくり事業について
 - ・通船川・栗ノ木川下流沿川まちづくりの会との連携も検討してはどうか。
 - ・地域住民に身近な環境整備も検討してはどうか。
（本所排水路の環境整備、高速道路やバイパス、歩道の雑草処理など）
- 東区ものづくりプロジェクト
 - ・東区スペシャルサイトのホームページ再構築の際には、同一企業の情報を集約した方がより見やすくなるのではないか。

2. 「東区の公共交通に関する実態調査」について

（1）調査状況の報告

株式会社グリーンシグマから、調査内容の中間報告の説明がありました。

（2）今後実施したい事業について

上記の中間報告も踏まえて検討した結果、追加調査を行うことができないか、という意見がありました。詳細は別紙のとおりです。

3. 平成29年度特色ある区づくり予算（区自治協議会提案事業）について

第3部会の担当事業について各自で検討した上で、事務局へ提出することとしました。現時点で出された案は以下のとおりです。今後第3部会で検討します。

- 東区検定の実施
- 鉄工技術など中小企業へスポットをあてる事業
- パワースポット巡りルートの開発
- 本所排水路を知る・活かす
- 東区の公共交通の研究（平成28年度調査の発展）
- 新潟港将来構想に向けた、山の下・船江・下山地域の街の活性化の検討
- 平成25年度に新潟県立大学が行った「東区役所周辺地域活性化」についての調査研究結果について、進捗状況のチェック及び今後の課題の検討

4. 東区バス社会実験「紫竹・江南ルート」について

事務局から、9月の利用実績（30日間で利用者数243人、収支率は約7%）及びこれまでの広報活動について報告がありました。

【次回開催日】

日時：平成28年11月10日（木）午前10時15分～

会場：石山南まちづくりセンター ホール2

平成 28 年度東区自治協議会提案事業 今後実施したい事業について
(第3部会)

◎「東区の公共交通に関する実態調査」の追加調査の実施

本年度は、区内の公共交通（区バス含む）の現状を調査・データ分析を行い、区全体の生活交通の課題整理を行ってきています。

中間結果から見た場合、路線バスや区バスを直接的に改善するための方策の検討に加えて、それ以外のより身近な生活交通についても併せて研究・検討を進める必要があると考えられます。

したがって、本年度の追加調査を、「路線バスや区バス以外の生活交通の研究」として、自家用車以外のより身近な交通機関の分類整理、必要に応じて勉強会（職員や運営団体による講話、現地視察など）を実施したい。

○委託料等 約 40 万円（資料整理、現地調査費 等）

以上